

心もおなかかも満足する秋のせとうちへ

1 趣ある風景にうっとり

美観地区

倉敷市内の町並み保存地区である美観地区。その象徴でもある倉敷川の河畔で、「川舟流し」を体験することができます。町歩きをしていたときには気が付かなかった、新たな魅力を発見!

JR倉敷駅から歩12分▽9:30~17:00▽3月~11月=第2月曜、12月~2月=月曜日~金曜日、年末年始休▽料金500円▽TEL:086-422-0542(倉敷物産館臨時観光案内所) ※写真提供:岡山県観光連盟

2,3 西洋と東洋の名だたる作品に注目

大原美術館

1930年に設立され、エル・グレコの「受胎告知」をはじめとした、西洋美術・近代美術作品を展示している私立美術館。絵画だけではなく、陶器や版画なども展示しているので、多彩な芸術と触れ合えよう!

JR倉敷駅から歩15分▽9:00~17:00(最終入館16:30)▽入館料1300円▽月曜休▽TEL:086-422-0005

4 フォトジェニックなパフェにきゅん

くらしき桃子 倉敷本店

旬のフルーツが詰まったパフェやジェラートは、見た目もフォトジェニック! 秋~冬は、イチゴやかんきつ類のパフェがおすすめ。店内にある、エミール・ガレの作品を眺めながら、優雅なひとときを。

JR倉敷駅から歩13分▽月~土曜=10:00~18:00、日曜・祝日=9:30~17:30、※11月~2月は17:00まで▽無休▽TEL:086-427-0007

5 「たかきび」を使ったそばに舌鼓

富来屋本舗(とらいやほんぽ)

名産品の一つである「たかきび」を使用した、手打ちの「たかきびめん」は必食! 人気の「きび膳」(1944年)では「たかきびめん」はもちろん、ママカリやたこなどの郷土料理も味わうことができます。

JR倉敷駅から歩14分▽11:00~15:00、17:00~20:00(LO19:00)▽月曜休(月曜祝日の場合翌日休)▽TEL:086-427-0122



グルメや自然、パワースポットなど、見どころ満載のせとうちエリアは、大阪から新幹線で気軽に足を運べるのが魅力。そこで今回は、岡山県と広島県のおすすめスポットを紹介します。

「気候がよくなるこれから季節こそ、旅に出たいもの。JR西日本では、「がんばろう!西日本」キャンペーンを実施中。中国・せとうちエリアの定番スポットから、まだまだ知られていない穴場スポットまで、多彩な情報を発信中であります。

そこで今回は、岡山県の倉敷・美観地区と、広島県の宮島をコースアップ。白壁や瓦屋根など、レトロモダンな景色が広がる美観地区では、伝統ある美術館のほか、たかきびや旬のフルーツなどの名産品を味わえるスポットもチェックしておきたいところ。

一方、宮島は宮島口フェリー乗り場からフェリーで約10分と好アクセス。厳島神社や弥山の幻想的な風景で心が満たされた後は、定番グルメでおなかもいっぱい。

今度の休みは、魅力あふれるせとうちでのんびり過ごしませんか。



6 「恋人の聖地」は炎も愛もエンドレス

弥山

頂上から望める爽やかな景色も見逃せませんが、永遠の恋を手に入れたらなら霊火堂へ。弘法大師が修法を行った際の霊火が今も「消えずの火」として燃え続け、「恋人の聖地」に。

JR宮島口駅から宮島口フェリー乗り場へ向かいフェリーで約10分。宮島桟橋から紅葉谷公園まで歩約20分。宮島ロープウェイ・紅葉谷駅から獅子岩駅へ乗り換え含めロープウェイで約30分▽TEL:0829-44-0316(宮島ロープウェイ) ※写真提供:広島県

7 海に浮かぶ幻想的な神社は必見

嚴島神社

宮島に来たら、世界文化遺産に登録されている嚴島神社はハズせません。平安時代の寝殿造りの様子を伝える社殿や鳥居は、潮が満ちてくると、海に浮かんでいるように見えるのも幻想的!

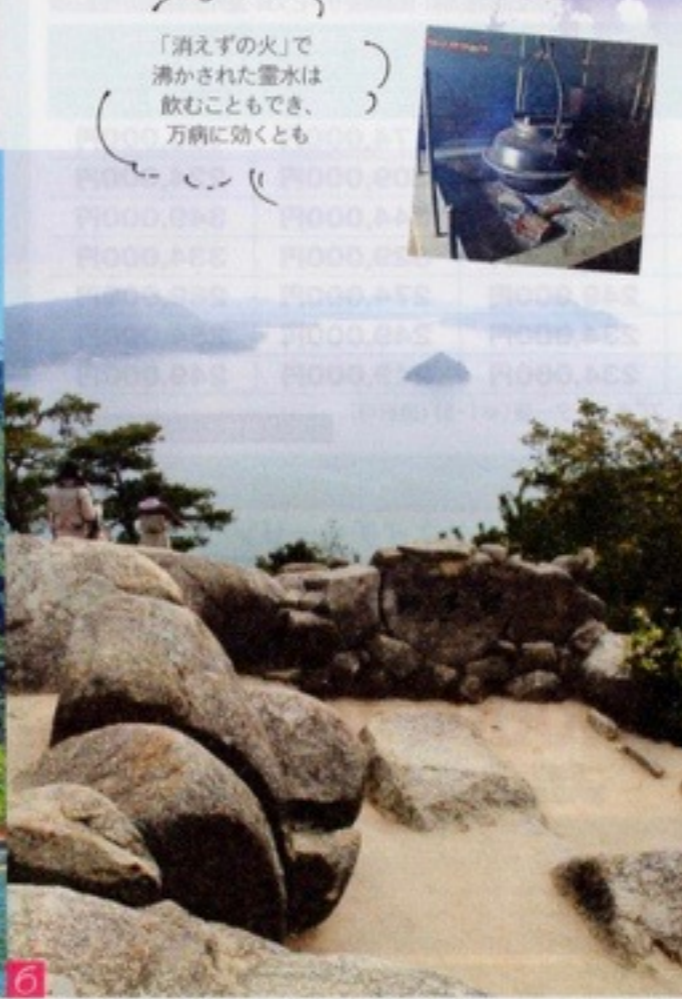
JR宮島口駅から宮島口フェリー乗り場へ向かいフェリーで約10分。宮島桟橋から歩約10分▽6:30~17:30、※12月は17:00閉門(時季によって変更あり)▽昇殿料300円▽TEL:0829-44-2020(9:00~16:00) ※写真提供:広島県

8,9 これからが旬の生ガキを召し上がれ

焼がきのはやし

「焼がき」発祥の店。として知られる同店では、粒の大きい「地御前がき」を提供。一年中味わえる生ガキは、これからの季節がまさに旬。濃厚なうま味を堪能して、生ガキ4個で1400円。

JR宮島口駅から宮島口フェリー乗り場へ向かいフェリーで約10分。宮島桟橋から歩8分▽10:30~17:00(LO16:30)▽水曜休(水曜祝日の場合前日は翌日休)▽TEL:0829-44-0335



お土産は広島駅の「ekie」でゲット

多彩な店舗が続々とオープンします。中には、気軽に立ち寄れるという広島駅の商業施設「ekie」バルも! 宮島散策の前後に立ち寄りますが、9月と10月にも、「ekie」寄ってみては、<https://www.ekie.jp/>

味彩通りなどお土産と飲食の新たな51店舗が仲間入りしています。